



(公社)神奈川労務安全衛生協会

小田原支部

小田原市本町2-3-24

TEL 0465-24-1753

発行責任者 支部長 寒竹重史

編集 広報部会



石垣山から相模湾

第一三共(株)小田原工場 大石 孝司氏 撮影

第99回 全国安全週間スローガン

『多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場』

令和 8 年度

全国安全週間を迎えて

小田原労働基準監督署 署 長 田 代 克 也



全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的に、昭和 3 年から一度も中断することなく続けられ、今年で 99 回目を迎えます。

令和 7 年の当署管内の休業 4 日以上労働災害は新型コロナウイルス感染症を除いて 373 人と昨年より 22 人減少しましたが、一方で死亡災害により 3 人の尊い命が失われています。

今年度は第 14 次労働災害防止計画の 4 年目となります。労働者が安全で安心して働くことができる職場環境を築くために、労働

使双方が労働災害防止のための基本ルールを徹底し、労使一丸となった取組みが求められます。

このような背景等を踏まえ、本年度は、「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」

をスローガンに全国安全週間が展開されます。

この安全週間を契機として労働災害防止の重要性について認識をさらに深めていただき、引き続き職場における自主的安全管理活動の定着が図られますようお願いいたします。

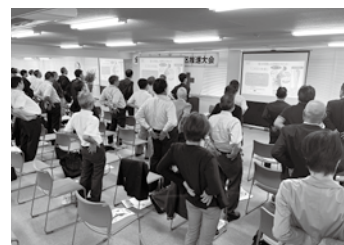
❖❖❖ 第99回全国安全週間 ❖❖❖ ❁ 小田原地区推進大会に参加して ❁

第99回全国安全週間小田原地区推進大会が 6 月 5 日に開催されました。冒頭、小田原労働基準監督署の田代署長より、昨年小田原管内では死亡事故が 4 件発生しているとの報告があり、労働災害は長期的には減少しているが、依然として高い水準であることを改めて認識しました。続いて転倒・腰痛防止を特集した



講演を企画し、好事例報告として三菱ケミカル産業医の岡本様より、「オリジナル体操と体力テ

ストを活用した転倒災害防止の取り組み」というテーマで発表頂き、国内のグループ会社から海外拠点までオリジナルの体操が導入され、転倒経験者が年々減少し大変効果があったとの報告でした。また特別講演として関東労災病院治療就労両立支援センターの内間様より、「事業所で取り組む、高年齢労働者の転倒・腰痛予防対策」というテーマで講演頂き、災害状況からその発生のメカニズム、そしてその予防策まで広範囲な講演をして頂き大変勉強になりました。改めて安全第一でしっかり安全活動を進めて参ります。

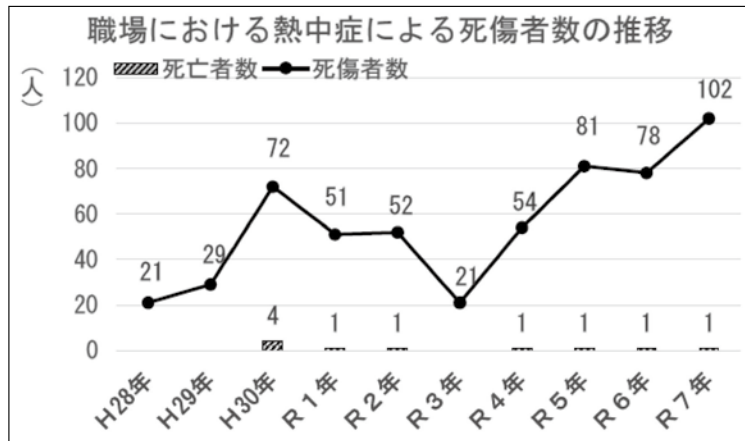


(南開工業株式会社 河野 誠)

小田原労働基準監督署からのお知らせ

～熱中症対策による死亡災害ゼロを目指して～

神奈川労働局管内における熱中症による死傷者が近年増加の一途をたどり、ついには休業4日以上労働災害が年間102件と大台に乗ることになりました。熱中症による死亡災害も令和4年、5年、6年、7年と連続で発生しています。



令和7年4月に改正された労働安全衛生規則（体制整備・手順作成・関係者への周知）および令和8年3月に策定された職場における熱中症防止対策のためのガイドラインに基づいた対応をお願いします。また、並行して、熱中症の予防対策として、「STOP! 熱中症クールワークキャンペーン」に基づき、暑さ指数の把握と評価、測定した暑さ指数に応じた各種予防対策についても、引き続き対応をよろしくお願いします。

以下のチェックシートなどを活用し、早期発見・早期対応に努めてください。

はたらく人に知ってほしい熱中症サインチェックシート
神奈川労働局労働基準部健康課

○ 朝の仕事開始前と昼休憩後の仕事開始前には、ご自身で熱中症の自覚症状を点検しましょう。
○ 熱中症であることに気づいてから重症化するまでの時間は短いと考えられています。熱中症による初期症状を知り、早めに処置を行うことで熱中症の重症化防止に努めることができます。

重症化症状への移行に要注意

1 手足のしびれやけいれん(痙攣)は熱中症のサイン？！
・ 大量の発汗により、体内の水分やナトリウム濃度が低下することで、以下の症状が生じてくるため、注意が必要
□ 手足の筋肉がびくびくする。
□ 足がつる(こむら返り)
□ 手足のしびれ(だるいなどの症状を含む。)

2 めまい、立ちくらみ、失神など
・ 体内の体温調整機能で、皮膚血管が広がり、全身の血液量が減少、血圧低下が生じ、脳への血流減少で以下の症状が生じるため注意が必要
□ 全身倦怠感(だるさ)や吐き気、嘔吐、頭痛、生あくびなど
□ 呼吸の回数増加、脈が速い、唇のしびれなど
これらの症状を確認したら、すぐに作業から離れさせ、一人で休ませず、直ちに適切な処置を行うようにしましょう。
判断に迷ったら、#7119 や 119 又は医療機関等に相談し指示を仰ぎましょう！

はたらくみなさまへ(裏面参照)
チェックシートに1つでも、印を付けた方は、直ちに事業場の担当者に報告して適切な処置を受けましょう。
氏名: _____ / 氏名を記載しない場合は、会社又は担当者から付与された番号 _____

はたらく人に知ってほしい熱中症サインチェックシート
使用上の注意事項

チェックシートの目的
このチェックシートは、熱中症の初期症状を知って、早めに適切な処置を行い、重症化予防に努めることを目的に作成したものです。

チェックシートの活用方法
はたらく方々は、健康状態を把握するため、朝の朝礼や点呼、午後の仕事開始前に熱中症の初期症状を点検し、点検票に印を記入した場合は、早めに事業場の責任者又は担当者等に報告し、適切な処置を受けましょう。

事業者及び現場責任者の方へ

- 熱中症災害は、午前11時と午後2時、3時に多発する傾向にあるため、あらかじめ午前1回、午後1回、いずれも仕事開始前の点検を推奨します。
- チェックシートの点検項目に印が入っていた場合、作業の遅延を指示し、休憩の多い人を一人にせず、身体冷却や適切な処置を実施してください。
- 連絡体制や体調急変時等の対応をあらかじめ定めて、自社の労働者のみならず関係者で働くすべての人を対象に、周知を行ってください。
- 労働衛生教育(熱中症教育)実施の際は、初期症状や当該サインチェックシートの使い方を併せて説明し、熱中症の重症化予防に努めてください。

クールワーク神奈川
現在、神奈川労働局では、熱中症による死亡災害ゼロを目指して、「Cool work KANAGAWA Mission ZERO」の啓発用ロゴを配布し展開しています。
詳しくは、神奈川労働局のHPをご覧ください。

Mission ZERO

そのほか神奈川労働局のホームページでは熱中症関連資料についても見るができます。熱中症対策の資料としてご活用ください。



熱中症予防対策
(神奈川労働局HP)

労働災害発生状況

令和 7 年発生の労働災害統計は令和 8 年 5 月 27 日付けで厚生労働省の報道発表により確定しました。

これは、令和 7 年 1 月 1 日から令和 7 年 12 月 31 日までに発生した休業 4 日以上労働災害に基づき提出された労働者死傷病報告の受理件数について、統計を作成するに当たっての締切日を設け、統計数値として確定を行ったものです。

当署管内における令和 7 年の新型コロナウイルス感染症のり患によるものを除いた労働災害による死傷者数は 373 人と前年（395 人）に対して 22 人（－5.6%）の減少となり、死亡者数は 3 人となっています。

一方で、令和 8 年 5 月末現在においては、労働災害による死傷者数は 140 人と前年同期（98 人）に対して 42 人（＋42.9%）の増加となっています。

各事業場におかれましては、より一層の労働災害防止への取り組みをお願いします。

令和 7 年 業種別労働災害発生状況
小田原 労働基準監督署
(確定版)

業 種	当 年 (令和 7 年)	前 年 (令和 6 年)	増減数	増減率
01 食料品製造	10	20	-10	-50.0%
02 繊維工業				-
03 衣服その他の繊維				-
04 木材・木製品	2	1	1	100.0%
05 家具・装備品				-
06 パルプ等	2	3	-1	-33.3%
07 印刷・製本	3	2	1	50.0%
08 化学工業	2	5	-3	-60.0%
09 窯業土石	1	1		-
10 鉄鋼業				-
11 非鉄金属	1		1	-
12 金属製品	1	2	-1	-50.0%
13 一般機械器具	2		2	-
14 電気機械器具		1	-1	-100.0%
15 輸送機械製造	3	1	2	200.0%
16 電気・ガス	2		2	-
17 その他の製造	8	8		-
01 製造小計	37	44	-7	-15.9%
02 鉱業小計	1			-
01 土木工事	15 (2)	15 (2)		-
01 鉄骨・鉄筋家屋	6	4	2	50.0%
02 木造家屋建築	10	6	4	66.7%
03 建築設備工事		1	-1	-100.0%
09 その他の建築工事	2	11	-9	-81.8%
02 建築工事	18	22	-4	-18.2%
03 その他の建設	9	10 (1)	-1 (-1)	-10.0%
03 建設小計	42 (2)	47 (3)	-5 (-1)	-10.6%
01 鉄道等	5	3	2	66.7%
02 道路旅客	8	5	3	60.0%
03 道路貨物運送	22	20	2	10.0%
04 その他の運輸交通	3	1	2	200.0%
04 運輸交通小計	38	29	9	31.0%
01 陸上貨物	16	25	-9	-36.0%
02 港湾運送業				-
05 貨物取扱小計	16	25	-9	-36.0%
01 農業	10 (1)	4	6 (1)	150.0%
02 林業	9	6	3	50.0%
06 農林業小計	19 (1)	10	9 (1)	90.0%
01 畜産業				-
02 水産業		2	-2	-100.0%
07 畜産・水産業小計		2	-2	-100.0%
01 卸売業	9	5	4	80.0%
02 小売業	39	43	-4	-9.3%
03 理美容業	1		1	-
04 その他の商業	5		5	-
08 商業	54	48	6	12.5%
01 金融業	4	3	1	33.3%
02 広告・あっせん				-
09 金融広告業	4	3	1	33.3%
10 映画・演劇業		1	-1	-100.0%
11 通信業	5	12	-7	-58.3%
12 教育研究	2	4	-2	-50.0%
01 医療保健業	58	116	-58	-50.0%
02 社会福祉施設	35	53	-18	-34.0%
03 その他の保健衛生		1	-1	-100.0%
13 保健衛生業	93	170	-77	-45.3%
01 旅館業	22	37	-14	-37.8%
02 飲食店	21	13	8	61.5%
03 その他の接客	10	14	-4	-28.6%
14 接客娯楽	53	64	-10	-15.6%
15 清掃・と畜	40	32	8	25.0%
16 官公署	2		2	-
01 派遣業				-
02 その他の事業	10	11	-1	-9.1%
17 その他の事業	10	11	-1	-9.1%
合 計	416 (3)	503 (3)	-87	-17.3%
合計（コロナ除く）	373 (3)	395 (3)	-22	-5.6%

※ 各欄左側の数字は労働者死傷病報告（休業 4 日以上）の受理件数、右側（ ）内は死亡災害件数（内数）

新たに着任した職員からの挨拶

4 月 1 日付けで横浜南労働基準監督署から異動となりました島雄と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和 7 年に公布された改正労働安全衛生法は段階的に施行されておりますが、そのうち本年 4 月からは高年齢労働者に対する安全配慮の努力義務化、また 10 月には一人親方・個人事業者等の保護拡大に係る施策が予定されています。これらは、多様な人材が安全で安心して働くことのできる職場環境づくりにつながる大切な取組であり、事業者の皆さまにとっても、人材の確保や定着の面で重要なものとなると考えております。

労働災害の防止に向け、地域の皆さまや関係機関の皆さまと連携しながら、安心して働ける職場づくりに努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

小田原労働基準監督署 監督課長 島雄 真

労務部会が取り組む、地域の安全を「つなぐ」活動

労務部会は現在、8社の役員事業場を中心に活動しており、「新規会員の拡大」と「経営者セミナーの企画・開催」を柱に、地域全体の労務管理レベルの向上に取り組んでいます。

■ 会員数は「地域の安全網」のバロメーター

現在、小田原支部では「会員数300社」の目標を掲げています。令和7年度末時点での会員数は294社。目標達成まであと一步というところまで来ています。

私たちが会員拡大にこだわるのは、単なる数字合わせではありません。会員数の減少は、協会の本来目的である「労働災害防止支援」が届かない空白地帯が増えることを意味します。それは巡り巡って、地域全体の労働災害増加につながりかねないという危機感を持っています。

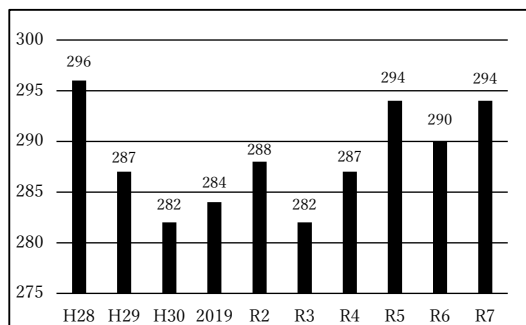
■ 重点課題：エイジフレンドリー対応と行動変容

小田原支部の重点課題である「エイジフレンドリー対応」の意識を地域全体に浸透させるため、私たちは「組織的かつ計画的」な勧誘活動を展開し、より多くの事業場と共に歩める体制を構築していきます。

■ 300社達成に向けた具体的アクション

- ・実態の把握：支部役員へ未加入事業場アンケート調査を実施（令和7年12月実施済内容の分析）
- ・対話の強化：アンケート結果に基づく、各事業場のニーズに沿った個別アプローチ
- ・価値の再定義：時代に即した「入会メリット」の検討と促進策の立案

〈会員事業場数の推移〉



会員の輪を上げ、
みんなで連携して
地域の安全文化を築いて
いきましょう!!

新規加入会員事業場紹介

- ☆事業場名 独立行政法人国立印刷局
小田原工場
- ☆所在地 神奈川県小田原市酒匂6-2-1
- ☆代表者名 工場長 有田 久男
- ☆設立 昭和16年5月24日
- ☆従業員数 838名
- ☆事業内容 日本銀行券の製造



令和 8 年度 小田原地区安全功労者表彰



■表彰者の選考について: この功労者表彰は、3年以上無災害の事業場を要件として会員事業場会社より推薦募集し、審議・決定されるものです。今回の受賞者は、以下の実績・取り組みが評価されました。

①富士フィルムビジネスイノベーション(株)

竹松事業所 川辺 健二 様



危険源の特定を軸としたゼロ災害活動の推進、朝の立哨／挨拶運動、看護師と連携した健康活動の推進など、多岐にわたる啓発活動をリードし 4 年間無災害を継続しています。



表彰式風景

②宝栄産業(株) 辻 佳明 様



入社以来、32 年間にわたり産業廃棄物の処理業務や収集運搬の管理監督に従事してきました。この間、日常の KY 活動や後進の教育指導に尽力し、無災害 2200 日達成に大きく貢献しました。



事務局だより

事務局長 鎌田 光郎

皆さん、ロコモティブシンドローム（以下ロコモ）という言葉をご存知でしょうか。高年齢労働者の行動災害が増加していますが、その主要因とされるのが「運動器（骨・関節・筋肉・神経）」の機能低下と言われています。これらの症状のことをロコモといいます。

今回、危険体感講習会をリニューアルし、このロコモ度を体感する講習を加えました。自身のロコモ度を確認し、改善するシムルトレーニングを体験するものです。健康寿命を延ばすための第一歩として受講をお薦めします。

<7月～9月開催講習会>

- | | | | |
|--------------------------------|-------|-------------------------|--------------|
| * 熱中症予防管理者教育 | | * フルハーネス型墜落制止用機器特別教育 | |
| ・ 7 月 14 日 (火) | 青色会館 | ・ 8 月 18 日 (火) | 青色会館 |
| * 玉掛けの業務に係る特別教育 | | * New危険体感講習会 | |
| ・ 7 月 22 日 (水) | 青色会館 | ・ 8 月 20 日 (木) | 富士フィルム研修センター |
| * テールゲートリフターの操作の業務に係る特別教育 | | * 騒音障害防止管理者研修 | |
| ・ 7 月 24 日 (金) | 小田原ガス | ・ 8 月 25 日 (火) | 青色会館 |
| * リスクアセスメント研修会 | | * 保護具着用管理責任者選任時研修 | |
| ～自律的な化学物質管理導入に向け～ | | ・ 9 月 1 日 (火) | 青色会館 |
| ・ 7 月 28 日 (火) | 青色会館 | * 普通救命救急 I | |
| * 研削といし(自由研削用)の取り替え等の業務に係る特別教育 | | ・ 9 月 8 日 (火) | 青色会館 |
| ・ 7 月 31 日 (金) | 青色会館 | * 職長能力向上教育 | |
| * 熱中症予防管理者教育 | | ・ 9 月 10 日 (木) | 青色会館 |
| ・ 8 月 4 日 (火) | 青色会館 | * 安全衛生推進者養成講習会 | |
| * 職長教育 | | ・ 9 月 29 日 (火)、30 日 (水) | 青色会館 |
| ・ 8 月 6 日 (木)、7 日 (金) | 青色会館 | | |

散 歩 道

小田原に転勤して、13年目になる。芦ノ湖、鎌倉、八景島などには早い時期に訪れていたが、地元・小田原城の敷地に足を運んだのは、意外にも昨年、他社さんと協働で実施した清掃ボランティアのときだった。城の敷地では、北条武士を模した武者隊や風魔忍者のパフォーマンスを見ることができ、観光客が絶えない。6月は「小田原城あじさい花菖蒲まつり」が開催され、本丸東堀の花菖蒲



と斜面のあじさいとの競演が楽しめる。実際に本丸広場に着くまでには坂道や石階段を登るので、まあまあ足腰を使う。敷地をひと通り回れば、私にはいい散歩になる。周りの人を見ると、観光客だけでなく地元の人も多いようだ。気軽に訪れることができる、この開かれた感じがいい。



さて、いい運動をしたと自己満足に浸った後は「王将」で餃子とビール・・・関西人だからか「王将」の餃子をどうしても食べたくなる。こんなことを考えているから、いつまで経っても中性脂肪が減らないわけだ。

(広報部会 東郷 憲太郎)